

進路希望を考えるにあたって

いよいよ来週から授業や部活など本格的に学校生活が再開されますね。ウィルス対策をしっかりと取りながら、健康に注意して過ごしてください。友人と過ごす時間など、今までの日常の生活を心待ちにしている人も多いと思います。ためてきた話もあると思いますが、進路の話も友達やクラスメイト、先生などともしてみてもどうでしょうか。6月22日には第1回の進路希望調査を実施します。今から現時点での自分の進路希望について考えておいてください。

進路希望調査に向けて、今回は公立高校全日制の入試制度について説明します。(休校中の進路便りにも載せたので大丈夫かな。)

●志願できる学校について

◆普通科は京都市・乙訓通学圏の21校の中であれば、どの学校でも志願できます。

21校とは 山城・鴨沂・洛北・北稜・朱雀・洛東・鳥羽・嵯峨野・北嵯峨・桂・洛西・桃山・東稜
洛水・向陽・乙訓・西乙訓・紫野・堀川・日吉ヶ丘・塔南 のことです。

それ以外に

山城通学圏などの他の通学圏にあっても

城南菱創(単位制普通科)や久御山(スポーツ総合専攻)など志願できる学校・学科もあります。

ただし

大淀中学校の校区に住所がある人は、住所が久御山町であっても、八幡市であっても、
山城通学圏の、久御山高校や京都八幡高校の普通科は、志願できません。

◆専門学科は京都府内のどの学校でも志願できます。(一部例外で、志願できない学校もあります。)

●選抜について

◆前期選抜(2月16日ごろ)

※前期選抜で志願できるのは1校のみ。

★募集定員

普通科 は 定員の 30% を募集

専門学科(職業科) は 定員の 70% を募集

普通科(スポーツ総合専攻)と 専門学科(その他) は 定員の 100% を募集

○募集定員が少ない普通科では、倍率が高くなる傾向があります。

○定員の100%を募集する学校・学科は、中期選抜で募集はありません。

★選抜方式

A方式：学力検査、報告書、面接・作文、(活動実績報告書)

B方式：報告書、面接・作文、活動実績報告書

C方式：学力検査、報告書、面接・作文、(活動実績報告書)、実技検査

○A方式の中にA1・A2と方式が分かれている学校もあります。

○C方式は、普通科スポーツ総合専攻や体育・美術・音楽に関する専門学科での選抜方式です。

★選抜方法

学力検査：国・数・英 ＋ α （共通問題・独自問題は各校による）

報告書：3年間の成績を合計（9教科×5段階×3年間＝135点満点）

活動実績報告書：部活や生徒会活動などの実績を記入

◆中期選抜（3月6日ごろ）

★募集定員

普通科 は 定員の 70% を募集

専門学科（職業科） は 定員の 30% を募集

普通科（スポーツ総合専攻）
専門学科（その他） } は 募集なし

定時制 は 定員の 100% を募集

※中期選抜では第1志望第1順位、第1志望第2順位
第2志望と3校志願できる。

第1志望・第2志望
については、また説明します。

★選抜方法

学力検査：国・社・数・理・英 の 5教科×40点＝200点満点

（どの学校を受検しても共通の問題）

報告書：5教科は、そのまま足し算 実技4教科は、足し算して2倍 を3年間合計

（5教科×5段階 ＋ 4教科×5段階×2倍）×3年間 ＝ 195点満点

定時制は面接もあります。

◆後期選抜（3月23日ごろ）

★募集定員

定められていない。中期選抜までで欠員があった学校・学科のみで募集

★選抜方法

学力検査：国・数・英 の 3教科×30点＝90点満点

報告書：3年間の成績を合計（9教科×5段階×3年間＝135点満点）

面接

◎全体を通して

○公立高校入試は、専願受検になります。（合格すれば必ず入学手続きをする。）

○公立高校が第1志望の人は、私立高校を受験する場合、私立高校は併願受検になります。

少しは公立高校の入試制度について理解できたでしょうか。もっと詳しく知りたい人、わからないことがある人は、気軽に質問してください。